



手もみの製茶、後世に伝える 伊奈東中学校でお茶祭りが開催

5月8日、伊奈東中学校で「お茶祭り」が開催され、1年生41人が参加しました。生徒たちが手もみの製茶方法を学び、出来立てのお茶を楽しむお茶祭り。1989年に始まった伊奈東中学校の伝統行事で、当日は平田かつ代さんら製茶に詳しい地域の方々8人が製茶を指導しました。生徒たちは、学校の茶畑から前日に摘んだ茶葉を使用して、茶葉の選別や蒸し作業のほか、茶葉の手もみなどを体験。出来上がったお茶を和菓子と一緒に味わいました。お茶まつり後は「講師の方たちが丁寧に教えてくれたおかげで、普段飲むお茶より美味しく作ることができた」「出来立てのお茶を飲んだのは初めての経験だったけど、香りがよく、すごく美味しかった」など、自分たちで製茶したお茶の出来栄に、皆さん満足した様子でした。

夢と希望を描いた光の舞 スカイランタンフェスティバルが開催

つくばみらい市商工会壮青年部が主催する「つくばみらいスカイランタンフェスティバル」が5月11日、日本スポーツ振興パークみらいで開催されました。参加者は、スカイランタン*に将来の夢や家族へのメッセージ、お気に入りのキャラクターなどを描き、自分だけのスカイランタンを作りました。当日は風が強く、空高く飛ばすことはできませんでしたが、参加者からは「風が強かったのは残念でしたが、きれいに光るスカイランタンが集まって空を舞う光景はとても感動的でした。こんな体験はなかなかできないと思うので、次回があればまた参加したいです」といった声が聞かれ、大盛況のうちに幕を閉じました。



*スカイランタン：LED ランタンにヘリウムガスを充填し空に浮遊させる、エンターテインメント用の照明器具



親子でつくる、笑顔の一粒！ 親子米づくり体験を開催

5月18日、お米や農業を身近に感じてもらうことを目的に、市内の田んぼで「親子米づくり体験」を開催しました。ふるさと納税の体験型返礼品として参加した方々を含む、親子105人が参加したこのイベント。参加者は泥だらけになりながらも一生懸命に苗を植え、貴重な手作業での田植えを体験しました。雲一つない晴天に恵まれたこの日、田んぼのあちこちから参加者の笑い声が聞こえてくる、笑顔あふれるイベントとなりました。